

2025年3月期(第41期) 通期 決算補足資料



2025年5月9日
テクマトリックス株式会社(コード:3762)



1. 2025年3月期 通期 業績報告



- 主要経営指標(連結)

売上収益

+21.7%
前期比

64,882百万円

営業利益

+14.0%
前期比

6,668百万円

受注高

+21.1%
前期比

82,866百万円

受注残高

+28.6%
前期比

88,155百万円

ストック比率

74.5%
単体+PSP

連続増収記録

23期連続
2025年3月期末

NOBORIに画像を
保管している患者数

5,960万人

NOBORIに保存
している検査件数

3.9億検査



- 売上収益、営業利益、税引前利益、親会社の所有者に帰属する当期利益のいずれも**過去最高**を記録。

(百万円)

	FY2023	FY2024	前期比	
			増減額	増減率
売上収益	53,303	64,882	+11,578	+21.7%
営業利益	5,850	6,668	+818	+14.0%
(営業利益率)	(11.0%)	(10.3%)		(△0.7P)
税引前利益	5,854	6,424	+569	+9.7%
親会社の所有者に 帰属する当期利益	3,540	4,060	+520	+14.7%

*FY2023=2023.4~2024.3
FY2024=2024.4~2025.3



① 情報基盤 (2Q計上)	一過性の大型案件の獲得(次世代ファイアウォール及びストレージ大型案件)。		
一過性要因の特需	売上: +1,734百万円 営業利益: +201百万円		
② 情報基盤(3~4Q計上)	Firmus社の株式取得に伴い関連費用及び期間損益を計上。		
Firmus社 株式取得関連	期間損益 (2024年11~2025年3月分)	売上: +1,030百万円 営業利益: +220百万円	株式取得関連費用(一時費用) ▲191百万円 無形固定資産償却費用 (2024年11~2025年3月分) ▲56百万円
③ アプリ・サ(4Q計上)	EdTech事業部において、受注の引き合いは増加しているものの、投資コストの増加により営業利益が事業計画を下回って推移していることに伴いツムギノの残存簿価全額を減損処理。		
ツムギノ ソフトウェア資産 減損処理	ソフトウェア資産の減損 ▲333百万円		
④ 情報基盤/アプリ・サ (3Q計上)	就業規則の変更(定年延長)に伴い、退職給付債務の評価額を変更。		
退職給付債務 評価額変更	退職給付引当金戻入(利益方向) +173百万円		



【[参考]特殊要因控除後 連結業績】

(百万円)

	FY2023	FY2024 実績	FY2024 特殊要因 控除後	前期比	
				増減額	増減率
売上収益	53,303	64,882	62,117	+8,814	+16.5%
営業利益	5,850	6,668	6,653	+803	+13.7%
(営業利益率)	(11.0%)	(10.3%)	(10.7%)		(▲0.3P)



2025年3月期 累計 連結業績(セグメント別)

(百万円)

		FY2023			FY2024			前期比	
		実績	構成比	利益率	実績	構成比	利益率	増減額	増減率
売上収益		53,303	100.0%		64,882	100.0%		+11,578	+21.7%
	情報基盤	35,005	65.7%		45,585	70.3%		+10,579	+30.2%
	アプリ・サ	8,205	15.4%		9,177	14.1%		+972	+11.8%
	医療システム	10,092	18.9%		10,119	15.6%		+26	+0.3%
営業利益		5,850	100.0%	11.0%	6,668	100.0%	10.3%	+818	+14.0%
	情報基盤	3,973	67.9%	11.4%	5,273	79.1%	11.6%	+1,300	+32.7%
	アプリ・サ	317	5.4%	3.9%	141	2.1%	1.5%	△175	△55.4%
	医療システム	1,559	26.7%	15.5%	1,253	18.8%	12.4%	△306	△19.7%



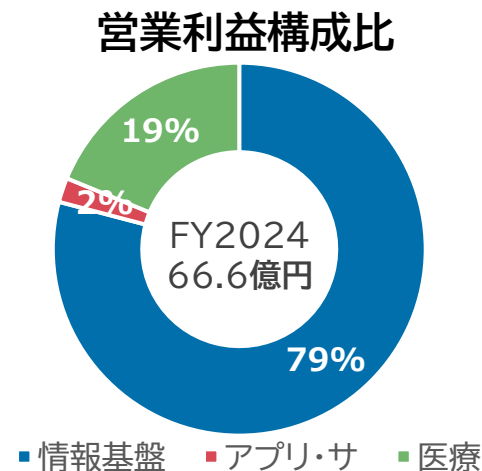
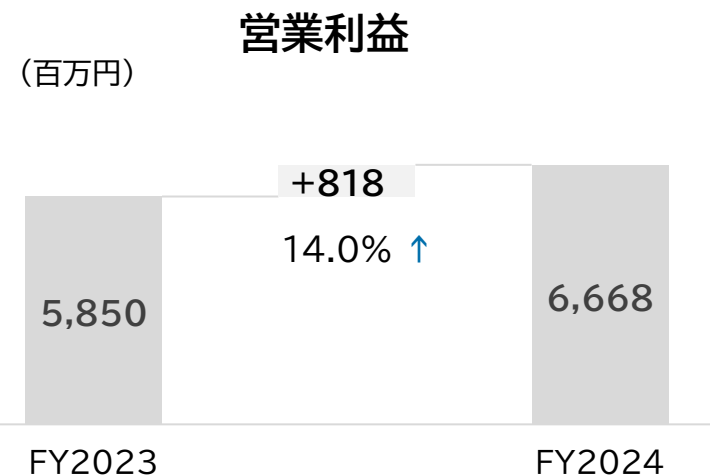
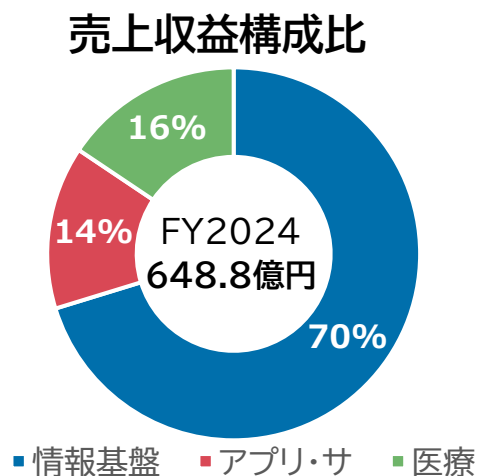
2025年3月期 累計 連結業績

情報基盤事業:引き続きクラウド型セキュリティ製品の需要が全体の業績を牽引。

アプリ・サ事業:ストックビジネス化の進展が業績に貢献し、CRM, SE, EdTech分野において売上が前年同期比で2桁成長。

EdTech事業の減損により、営業利益は減少。

医療システム事業:事業拡大に向けた人件費や積極的な開発投資が拡大。

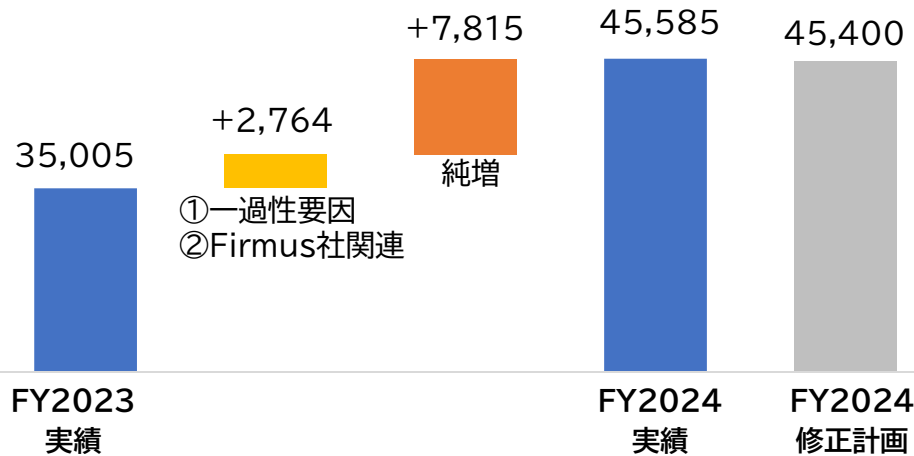


※事業略称
SE:ソフトウェア品質保証
BS:ビジネスソリューション
CRM:コンタクトセンター・コールセンター
EdTech:教育



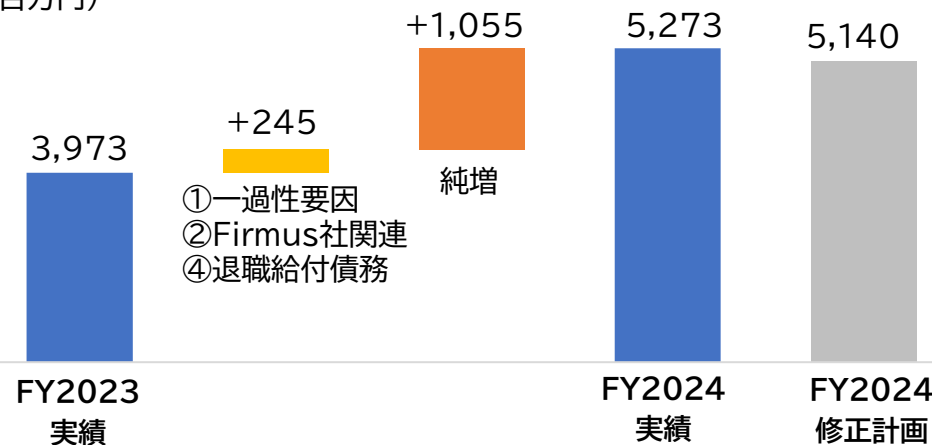
売上収益

(百万円)



営業利益

(百万円)



売上収益・営業利益は過去最高を記録。

前期比

売上収益

+ 10,579 百万円 + 30.2 %

- (+) 次世代ファイアウォールの大型案件を計上(2Q計上)
- (+) 連結子会社クロス・ヘッドがストレージの大型案件を計上(2Q計上)
- (+) クラウド型セキュリティ対策製品(サブスクリプション)は引き続き好調
- (+) 次世代型メールセキュリティソリューションの需要が好調
- (+) 複数年契約のサブスクリプションの積み上がり
- (+) Firmus社期間損益(2024年11～2025年3月)計上

営業利益

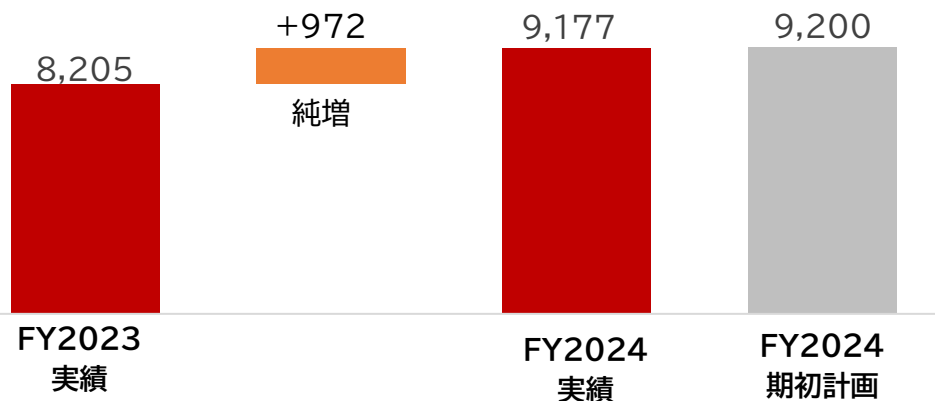
+ 1,300 百万円 + 32.7 %

- (+) 退職給付債務の評価額変更に伴う引当金戻入
- (+) 採算性を意識した営業活動の徹底
- (-) Firmus社関連費用(2024年11～2025年3月)計上



売上収益

(百万円)



売上収益は前年比で増加も、Edtech事業の減損により営業利益は減少。

前期比

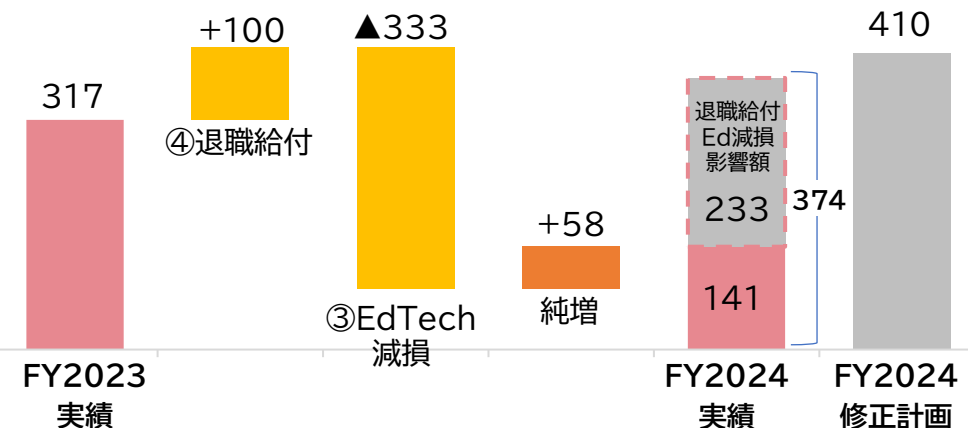
売上収益

+ 972 百万円 + 11.8 %

- (+) 組込ソフトウェアの品質等を担保するテストツールの需要が好調(SE)
- (+) サブスクリプション化の進展によりストックが積み上がり、売上伸長。(CRM、SE)
- (+) 基盤関連の売上を計上(教育)(2Q計上)

営業利益

(百万円)



営業利益

▲175 百万円 ▲55.4 %

- (+)退職給付債務の評価額変更に伴う引当金戻入
- (-)ビジネスの拡大による人件費・販管費の増加
- (-)BS分野で入札案件等の受注が不足
- (-)ソフトウェア資産減損処理(教育)



売上収益

(百万円)



売上収益は前期比並みも、投資コストの増加により
営業利益は前期比で減少。

前期比

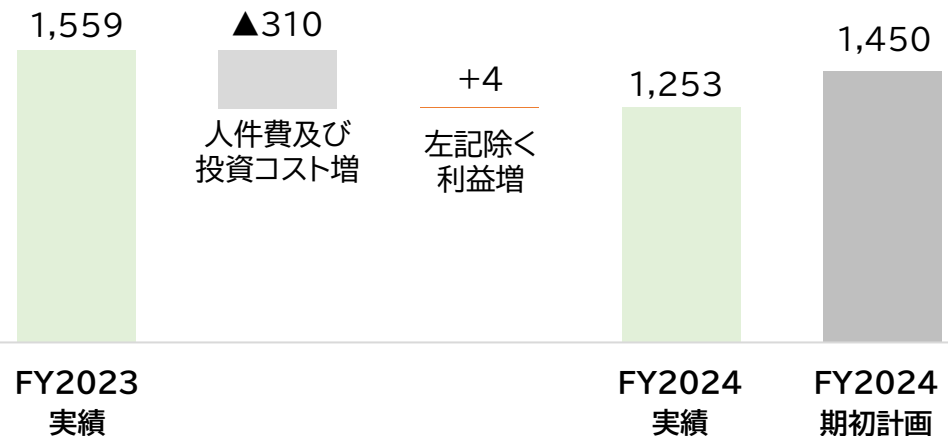
売上収益

+ **26** 百万円 + **0.3** %

- (+) 事業統合したPSPの医用画像管理システム (PACS)は堅調。
- (+) 医療情報クラウドサービス・PHRアプリ「NOBORI」が順調。
- (-) クラウドシフトが徐々に進行

営業利益

(百万円)



営業利益

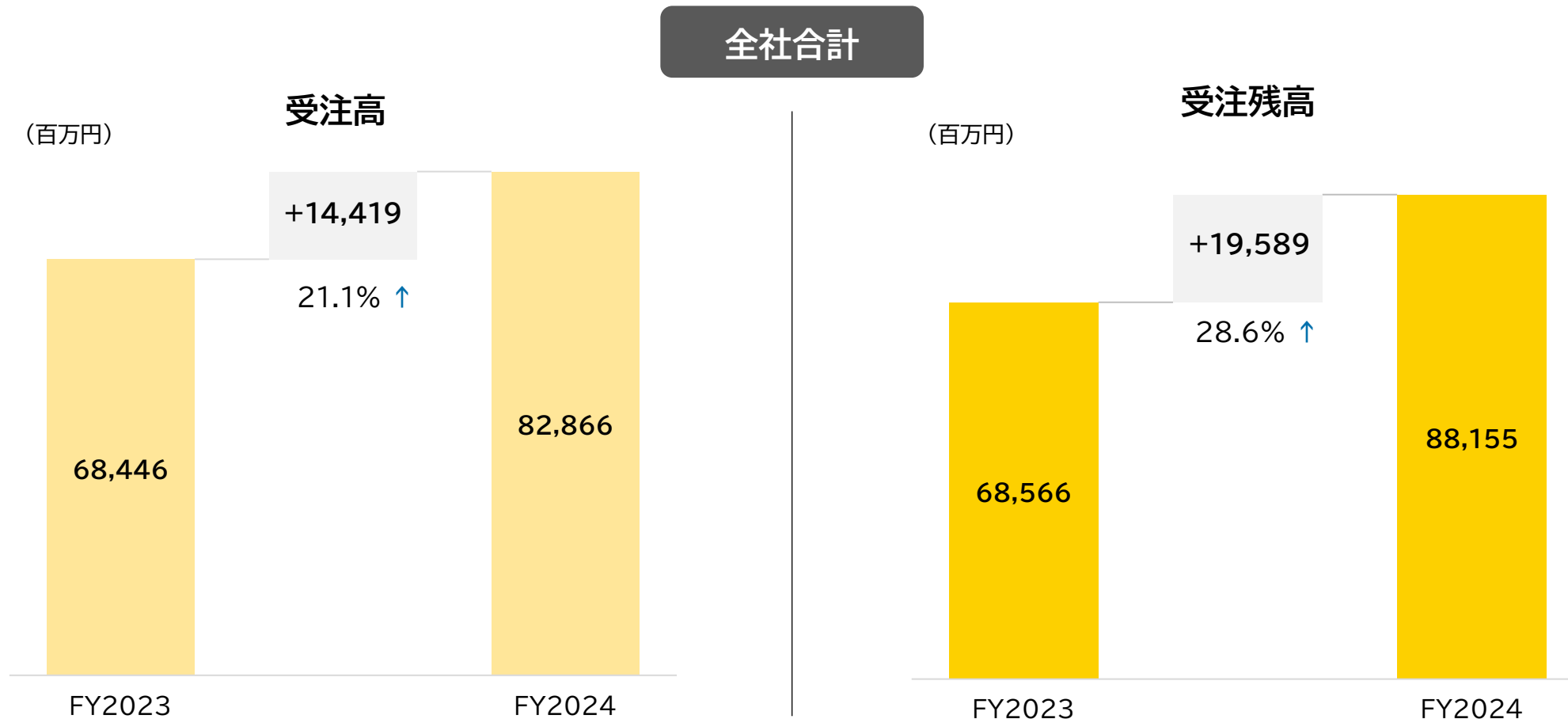
▲ **306** 百万円 ▲ **19.7** %

- (+) 前期に発生した処遇制度統一に係る費用等の反動(1Q:98百万円)
- (-) 積極的な開発投資による販管費増加



2025年3月期 累計 受注高と受注残高(連結)

- 連結受注高は、前年比で順調に増加。
 - 連結受注残高は、情報基盤事業を中心に前年比で増加。
 - 情報基盤事業、アプリ・サ事業、医療システム事業のいずれも着実に積み上げ。
- Firmus社:受注高971百万円、受注残高1,797百万円計上。





2025年3月期 累計 セグメント別 受注高(連結)

情報基盤事業:クラウド型セキュリティ製品の大型案件(新規・更新)に加え、契約更新タイミングに伴う5億円以上の大型更新案件の増加により伸長。
Firmus社:受注高971百万円計上。

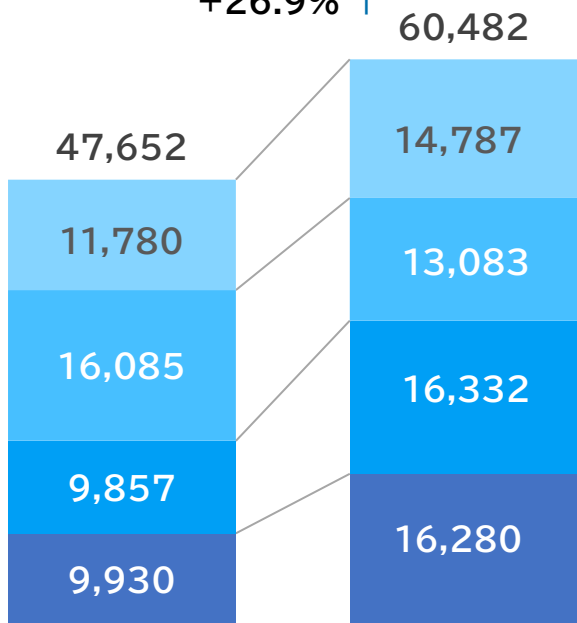
アプリケーション・サービス事業: CRM分野・ソフトウェア品質保証分野を中心に好調。

医療システム事業: 医用画像管理システム(PACS)の受注は堅調に推移し計画を超過。

情報基盤事業

(百万円)

+26.9% ↑



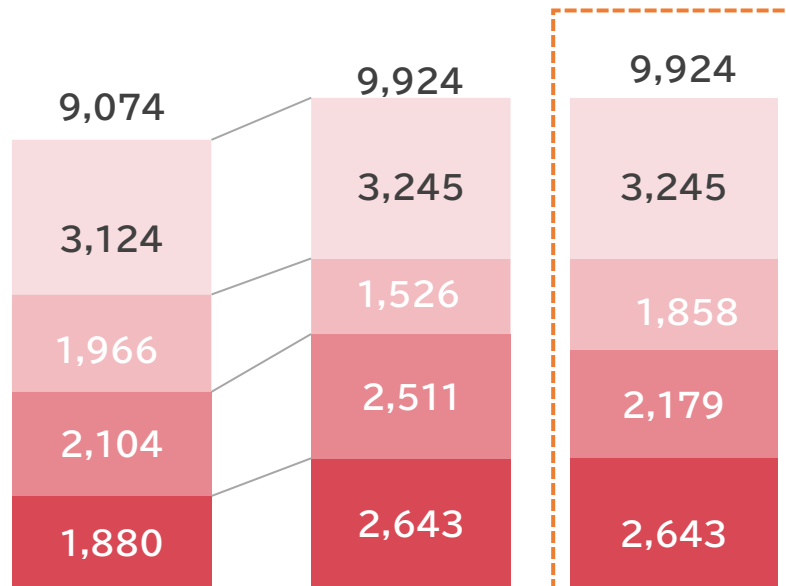
FY2023 FY2024

■ 1Q ■ 2Q ■ 3Q ■ 4Q

アプリケーション・サービス事業

(百万円)

+9.4% ↑



FY2023 FY2024

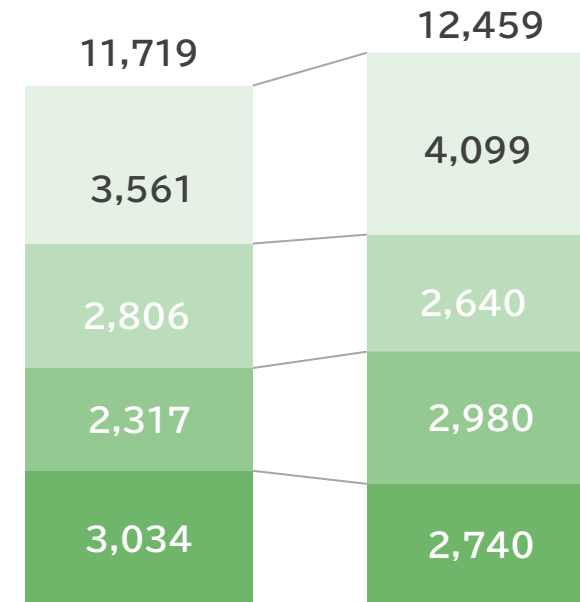
■ 1Q ■ 2Q ■ 3Q ■ 4Q

*参考
代理人取引考慮後

医療システム事業

(百万円)

+6.3% ↑



FY2023 FY2024

■ 1Q ■ 2Q ■ 3Q ■ 4Q



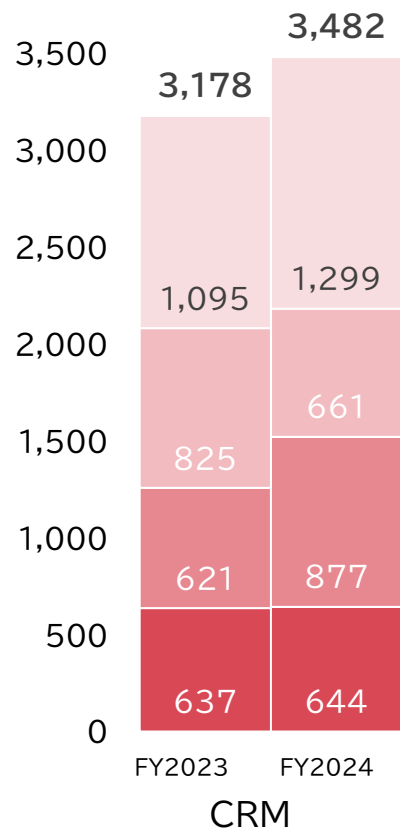
2025年3月期 累計 アプリケーション・サービス事業 分野別 受注高



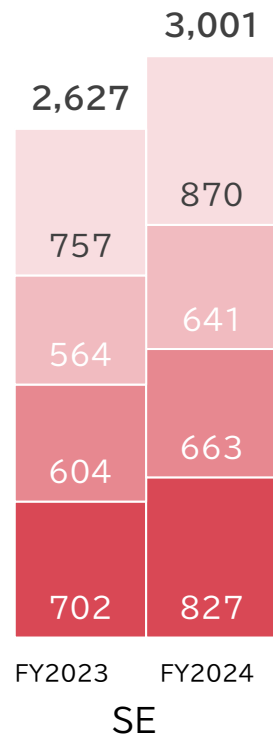
(百万円)

■ 1Q ■ 2Q ■ 3Q ■ 4Q

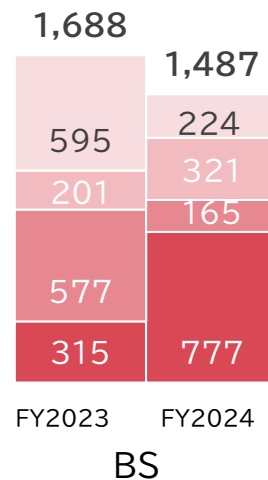
4,000 +303 (9.6%↑)



+374 (14.2%↑)



▲201 (11.9%↓)



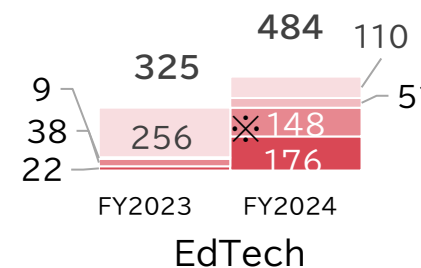
EdTech FY2024 2Q受注高調整要因:

:受注計上時⇒代理人取引分も含めた受注高を計上

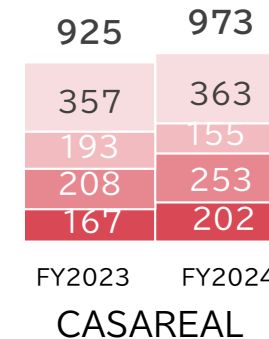
売上計上時⇒純額だけを売上計上し、受注高から代理人取引分を消去

上記により、受注高を331消去(480⇒148)

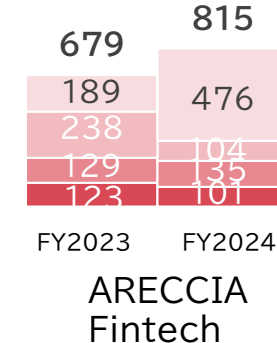
+159 (48.9%↑)



+47 (5.2%↑)



+136 (20.2%↑)



※事業略称

CRM:コンタクトセンター・コールセンター、SE:ソフトウェア品質保証

BS:ビジネスソリューション、EdTech:教育

※事業部間の連結調整前の数値 13

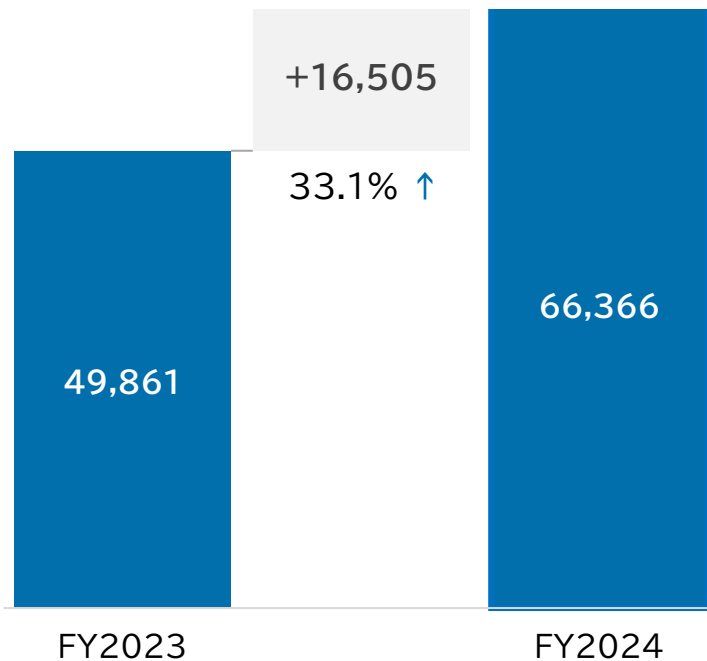


2025年3月期 累計 セグメント別 受注残高(連結)

- サブスクリプション化(ストックビジネス強化)により、増加傾向。

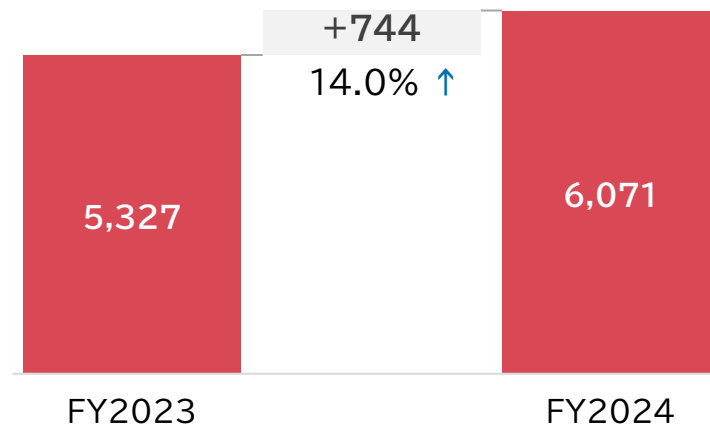
情報基盤事業

(百万円)



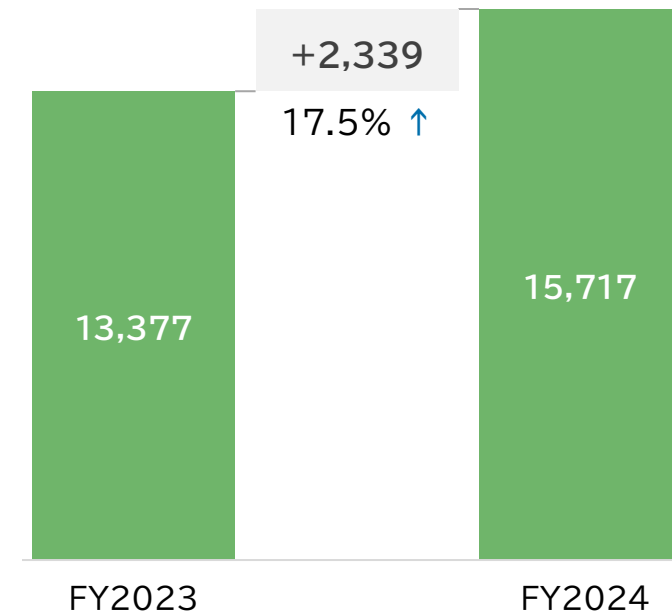
アプリケーション・サービス事業

(百万円)



医療システム事業

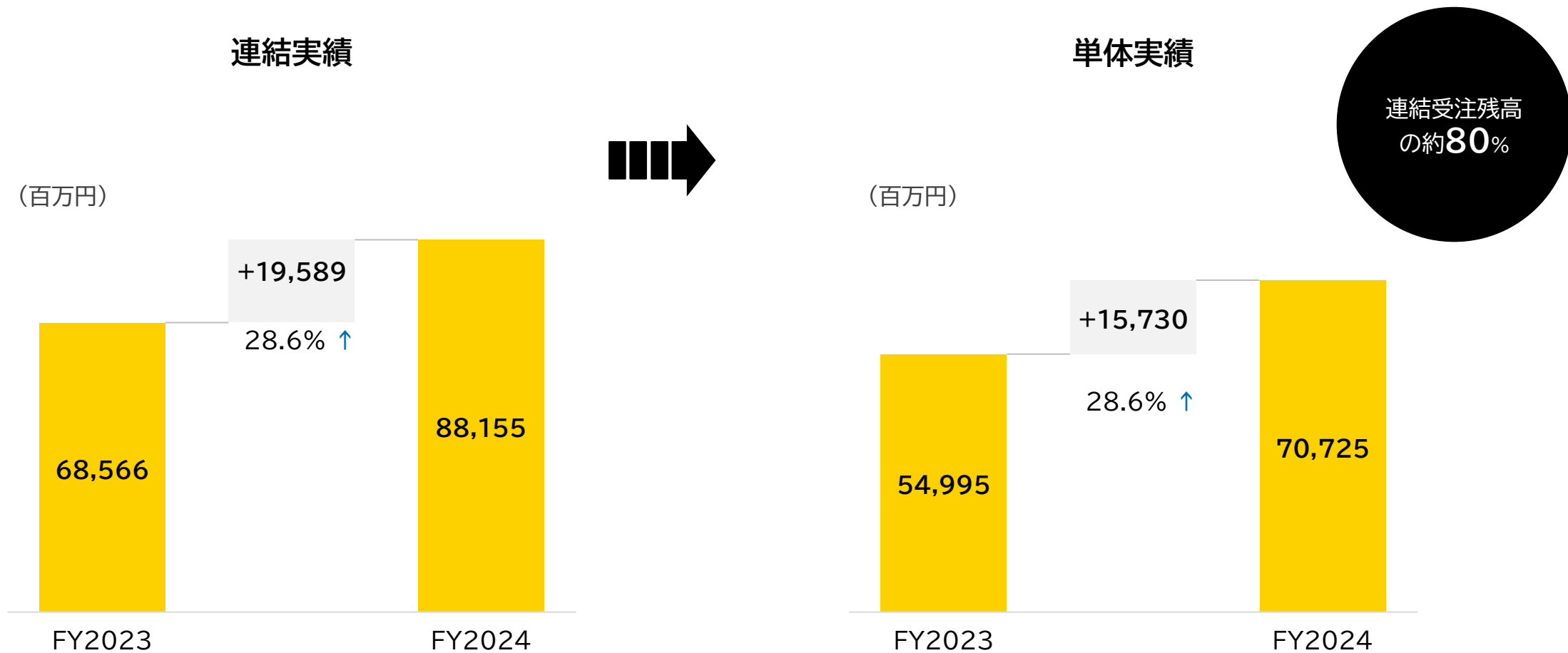
(百万円)





2025年3月期 累計 受注残高の状況(単体)

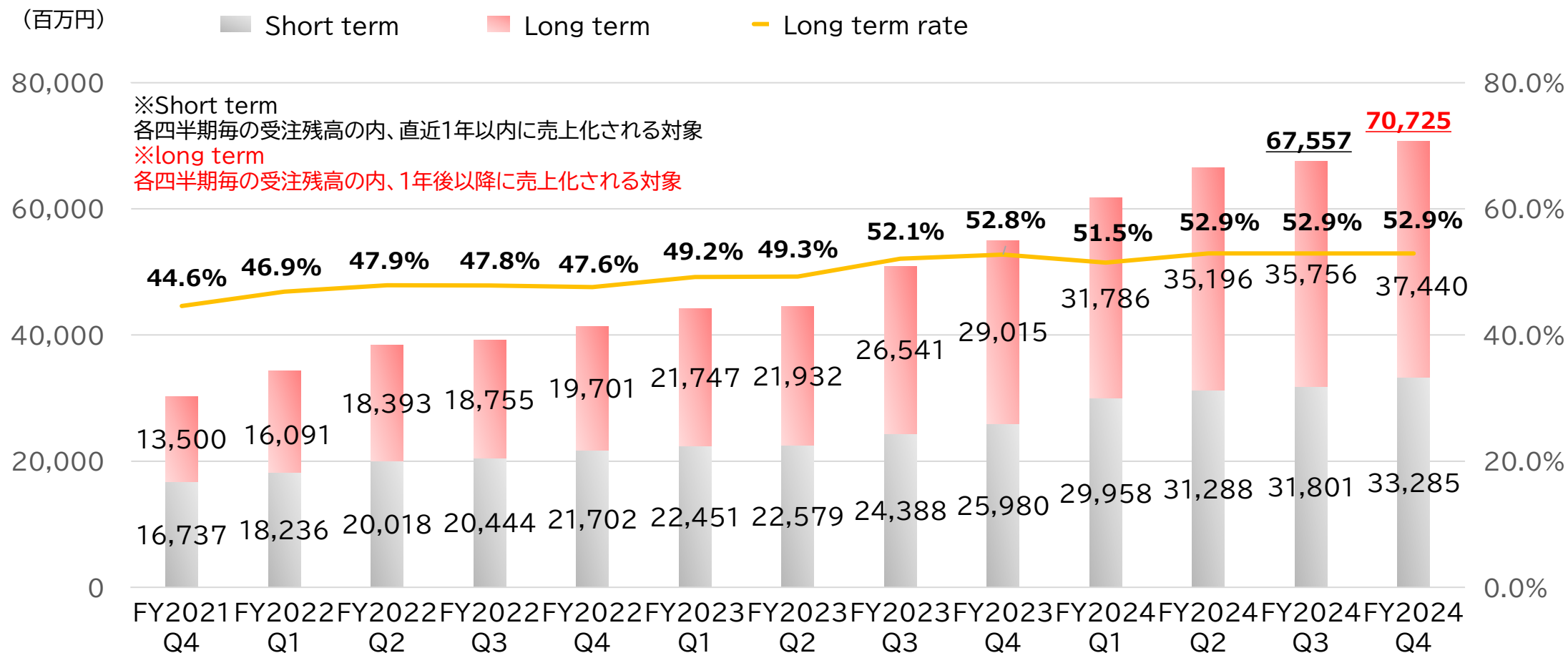
- テクマトリックス単体での受注残高の状況は以下のとおりです。





2025年3月期 累計 受注残高の状況(単体)

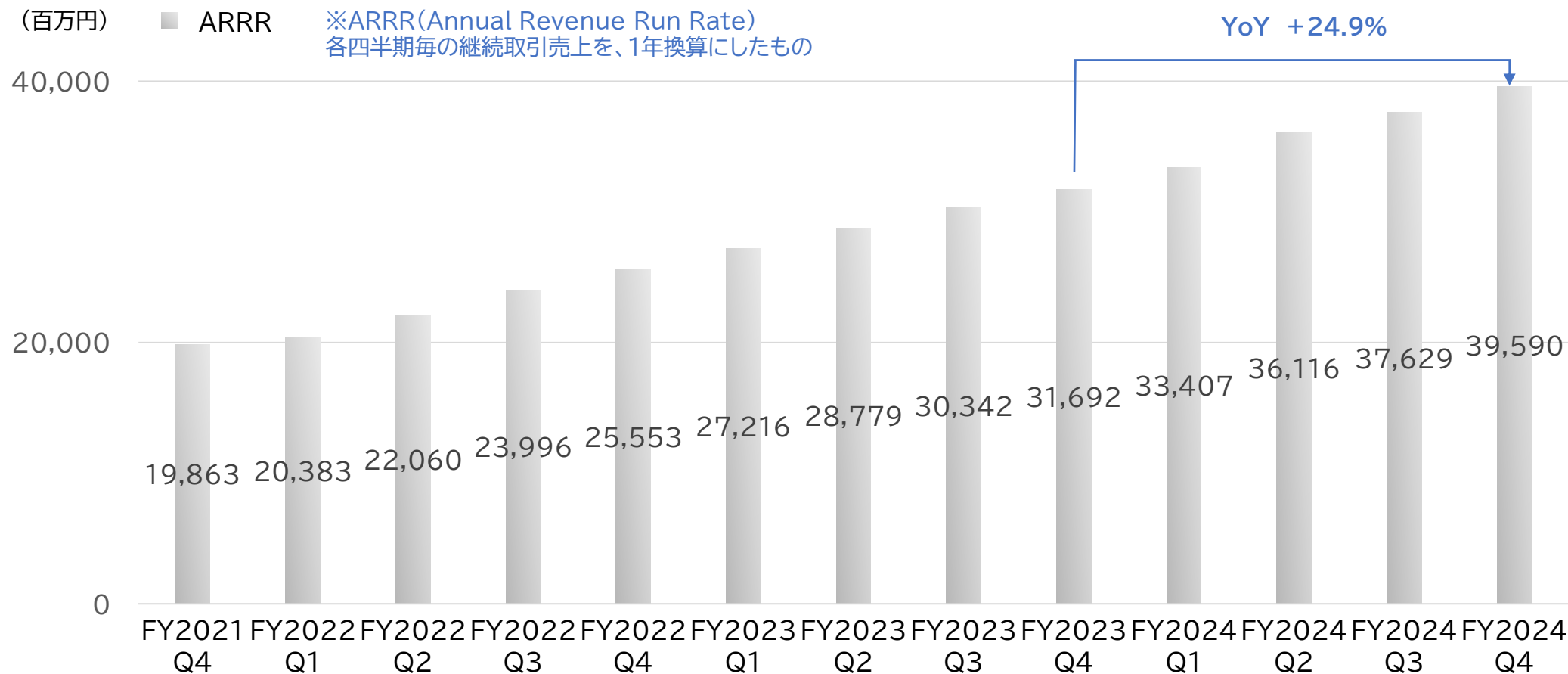
- テクマトリックス単体での受注残高の内訳は以下のとおりです。





2025年3月期 累計 ARRR(単体全体)

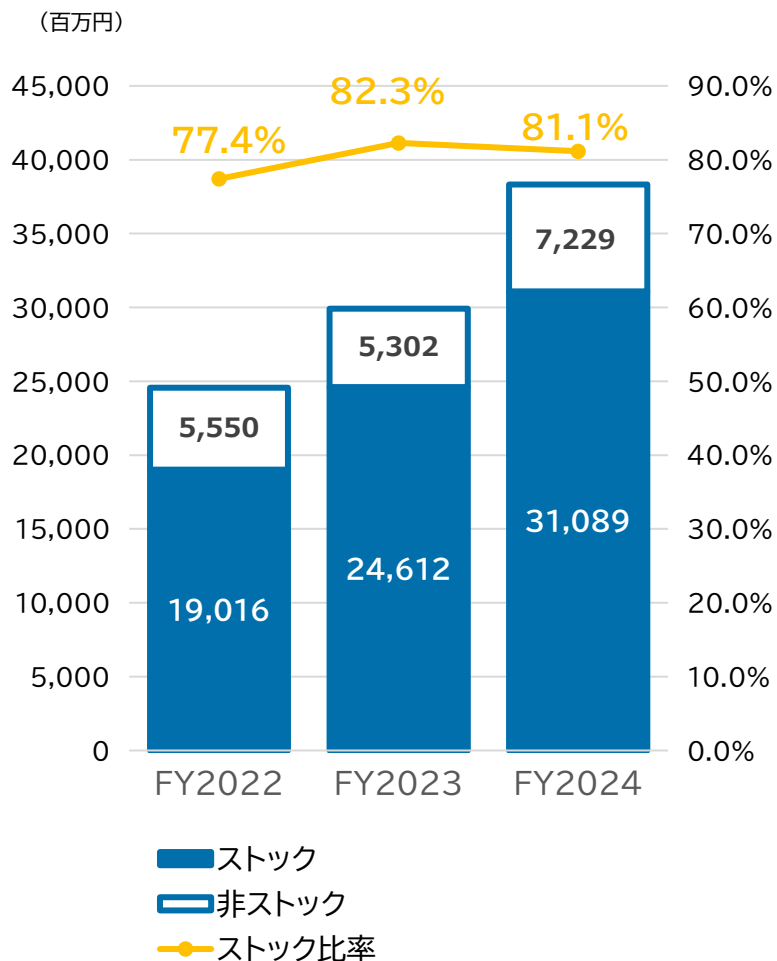
- テクマトリックス単体でのARRRの内訳は以下のとおりです。



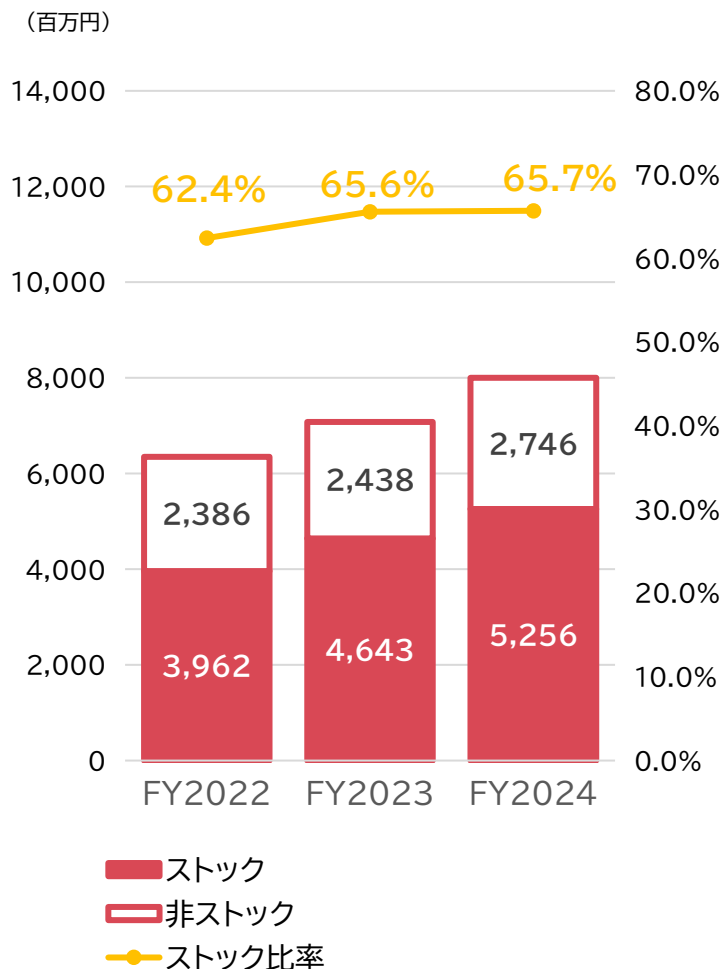


ストック比率の進捗状況(単体、PSP株式会社)

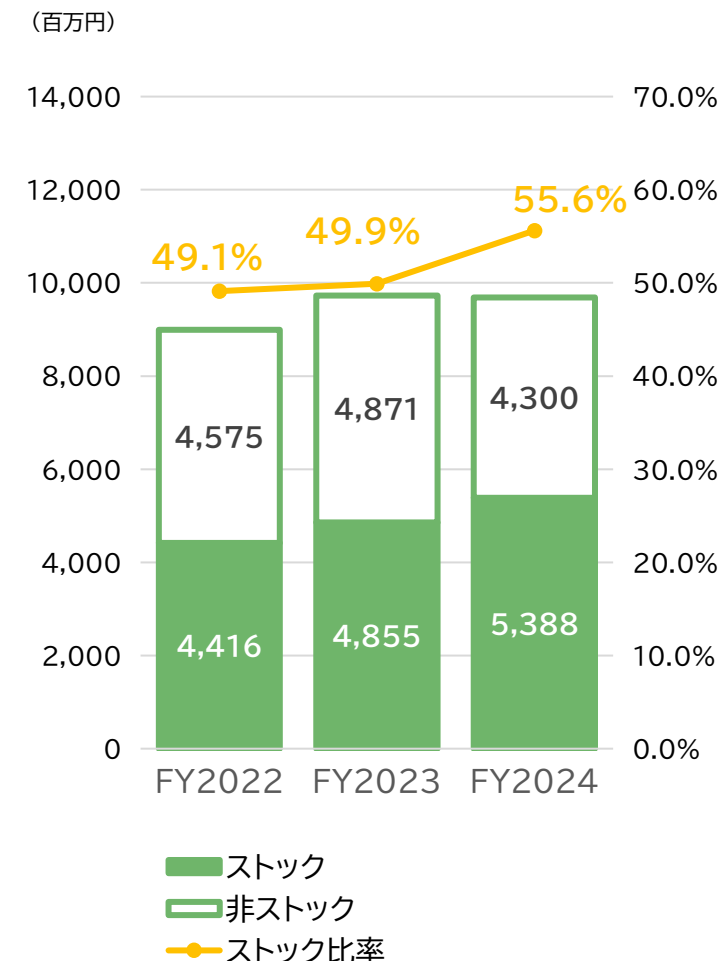
情報基盤事業



アプリケーション・サービス事業



医療システム事業



※ FY2024の数値は金融事業を除く

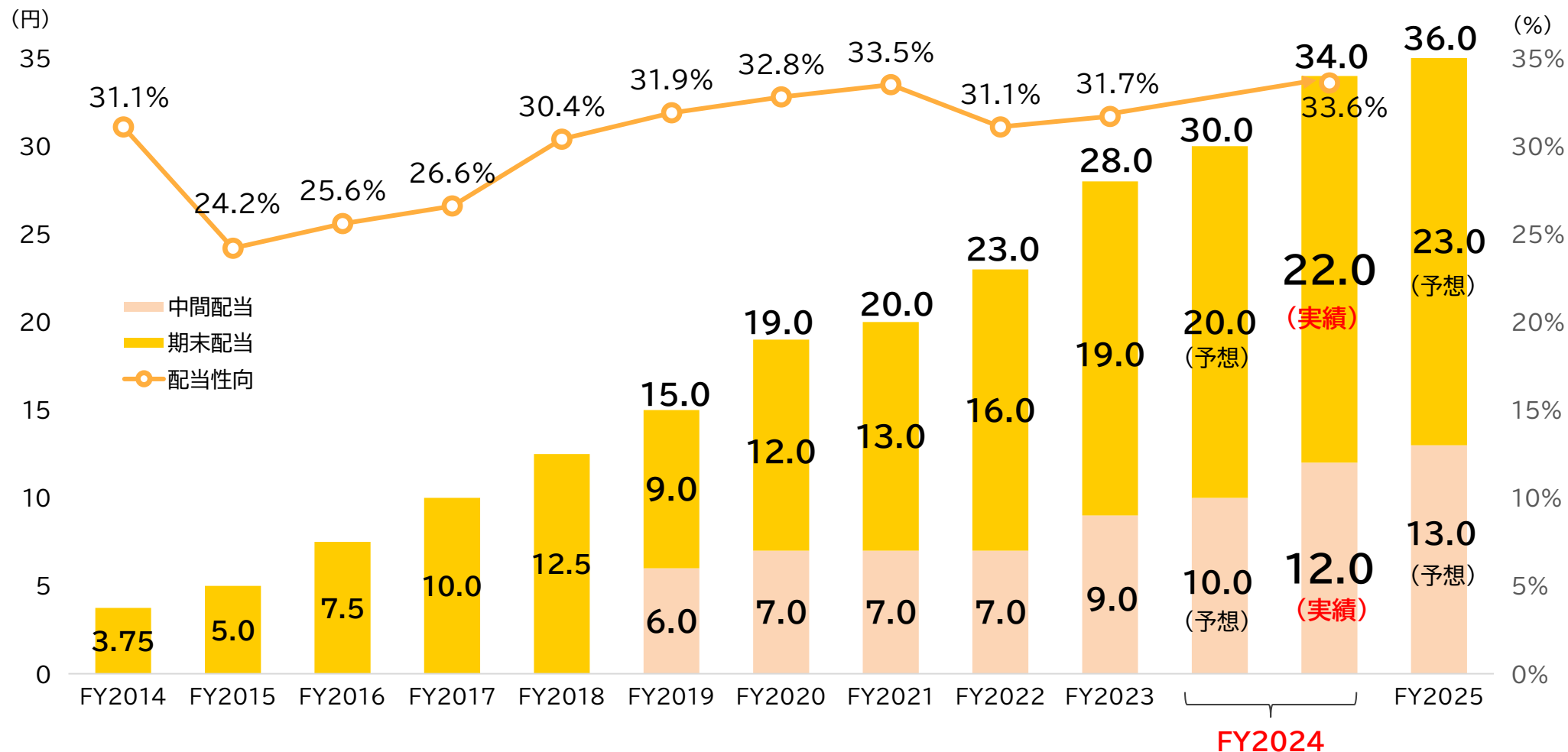


- ※1 サブスクリプション型のクラウド型セキュリティ対策製品の受注が増加したことにより、本表「その他流動資産」に含まれる「前渡金」及び「その他流動負債」に含まれる契約負債のうち「前受金」が増加しております。
- ※2 Firmus社株式取得により、「のれん」「無形資産」及び「借入金」が増加しております。

	FY2023	FY2024		FY2023	(百万円) FY2024
流動資産合計	70,462	85,446	流動負債合計	51,648	67,449
現金及び預金同等物	27,265	27,325	営業債務及びその他の債務	2,230	2,166
営業債権及びその他の債権	6,874	7,699	借入金	570	510
その他流動資産 (※1)	36,321	50,421	その他流動負債 (※1)	48,847	64,772
非流動資産合計	15,294	19,994	非流動負債合計	7,064	7,995
有形固定資産	6,117	5,987	借入金(※2)	100	1,750
のれん(※2)	171	4,092	その他非流動負債	6,964	6,245
無形資産(※2)	2,420	3,255	資本合計	27,043	29,996
投資・その他の資産	6,584	6,658	資本金・資本剰余金合計	6,065	6,097
			自己株式	△930	△921
			利益剰余金	16,037	18,912
			その他の資本の構成要素	571	118
			親会社の所有者に帰属する持分合計	21,744	24,207
			非支配株主持分	5,299	5,789
資産合計	85,756	105,441	負債及び資本合計	85,756	105,441



・ 10期連続増配



※2017年3月1日及び2020年7月1日付で、それぞれ株式1株につき2株の株式分割を行っておりますため、過年度の配当実績額につきましては株式分割が行われたと仮定して表示しております。



2. 2026年3月期 業績見通し



受注残高の積み上がりにより、連結業績は増収増益の見通し。
情報基盤事業の成長を中心に、医療の投資コスト増加をカバー。

(百万円)

	FY2024 実績	FY2025	前期 比較	
		見通し	増減額	増減率
売上収益	64,882	73,000	+8,118	+12.5%
営業利益	6,668	7,600	+932	+14.0%
営業利益率	(10.3%)	(10.4%)		(+0.1P)
税引前利益	6,424	7,600	+1,176	+18.3%
親会社の所有者に 帰属する当期利益	4,060	4,880	+820	20.2%



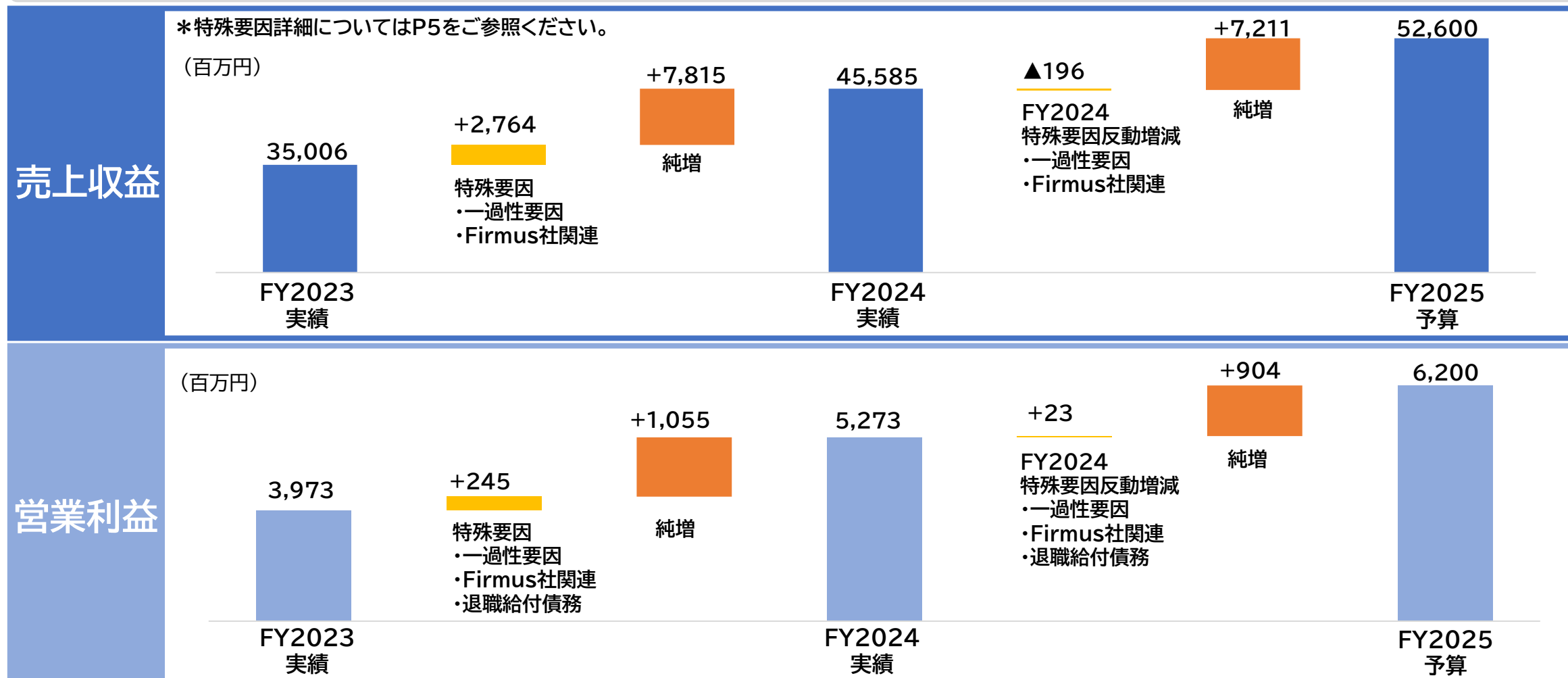
(単位:百万円)

売上収益	FY2024	FY2025	前期比較	
	実績	見通し	増減額	増減率
情報基盤事業	45,585	52,600	+7,015	+15.4%
アプリ・サ事業	9,177	10,200	+1,023	+11.1%
医療システム事業	10,119	10,200	+81	+0.8%

営業利益	FY2024	FY2025	前期比較	
	実績	見通し	増減額	増減率
情報基盤事業	5,273	6,200	+927	+17.6%
アプリ・サ事業	141	500	+359	+254.6%
医療システム事業	1,253	900	▲353	▲28.2%



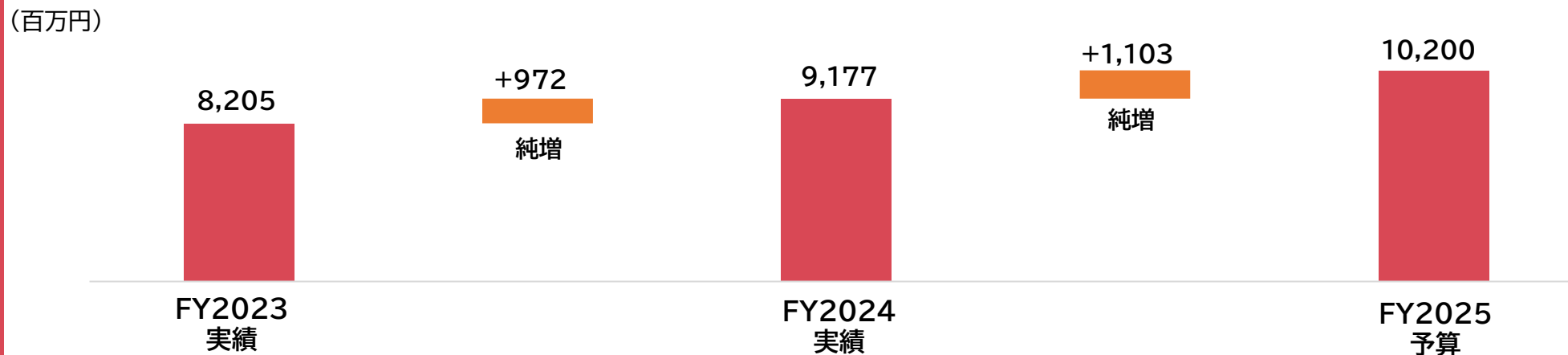
- ・FY2025はサイバーセキュリティ対策製品・サービスの継続的な需要の高まりにより、**増収増益**見通し。
- ・FY2024は大型案件更新時のアップセル/クロスセル、為替レートに沿った価格交渉により、売上高がスポット的に伸長。



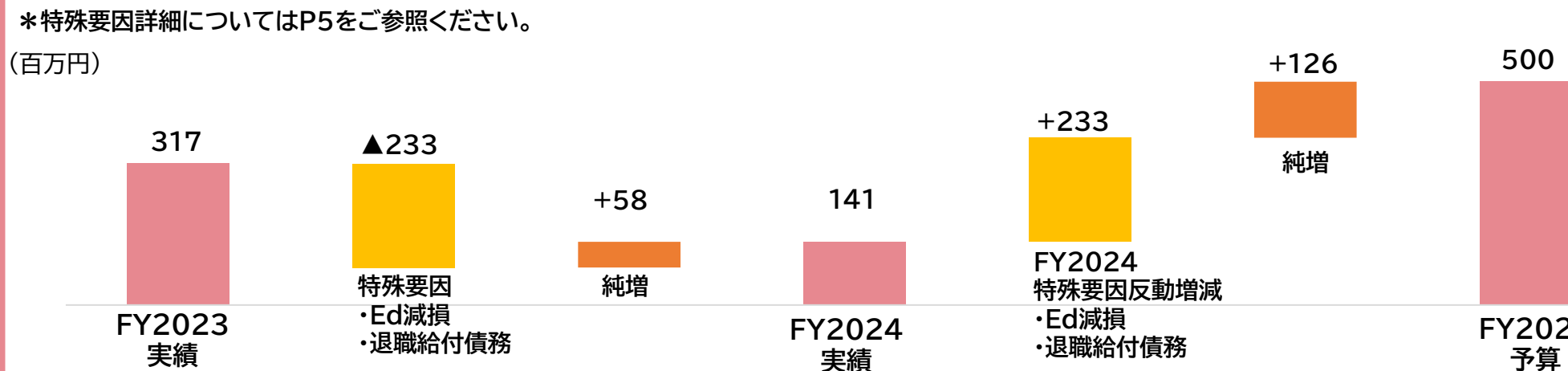


- ・FY2025はサブスクリプション実績の積み上がりにより、増収増益の見通し。
- ・教育事業の将来的な黒字化を目指すため、製品の機能向上や体制の強化を図る。
- ・BS事業のFY2024の受注鈍化に伴い、売上、営業利益共に当初中期計画を見直し。

売上収益

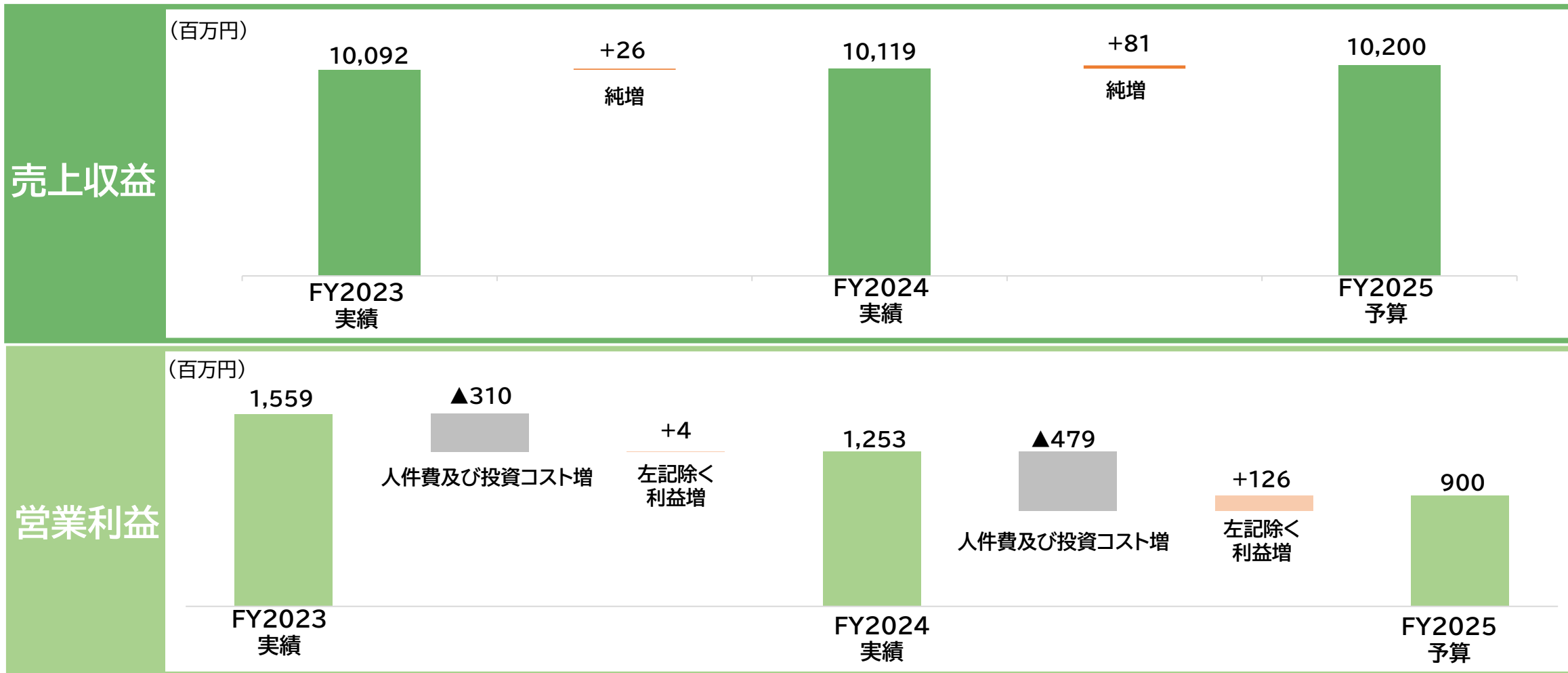


営業利益



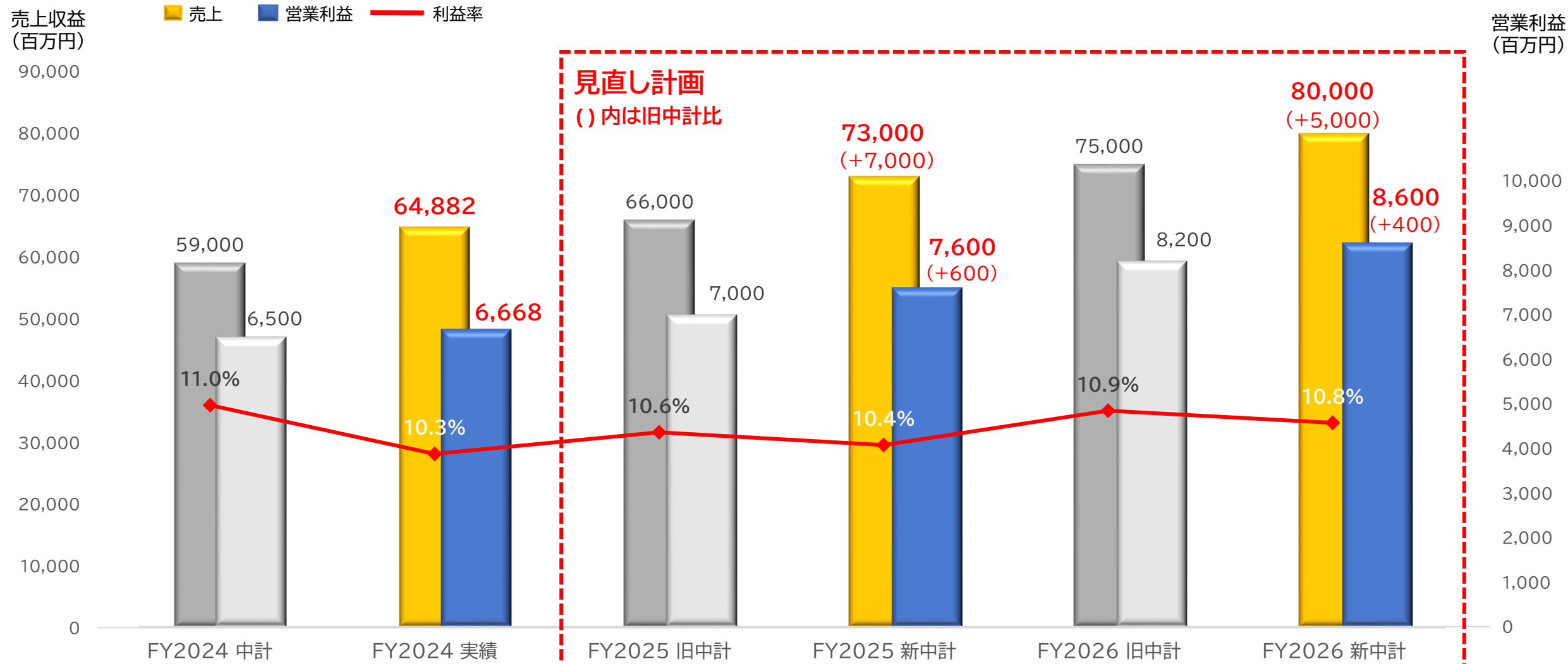


- ・クラウドシフトの進展によりオンプレの売上高は減少も、クラウドの売上増加により売上高維持。
- ・43期以降からの増益を見据え、積極的な投資を継続。





3. 中期経営計画の修正

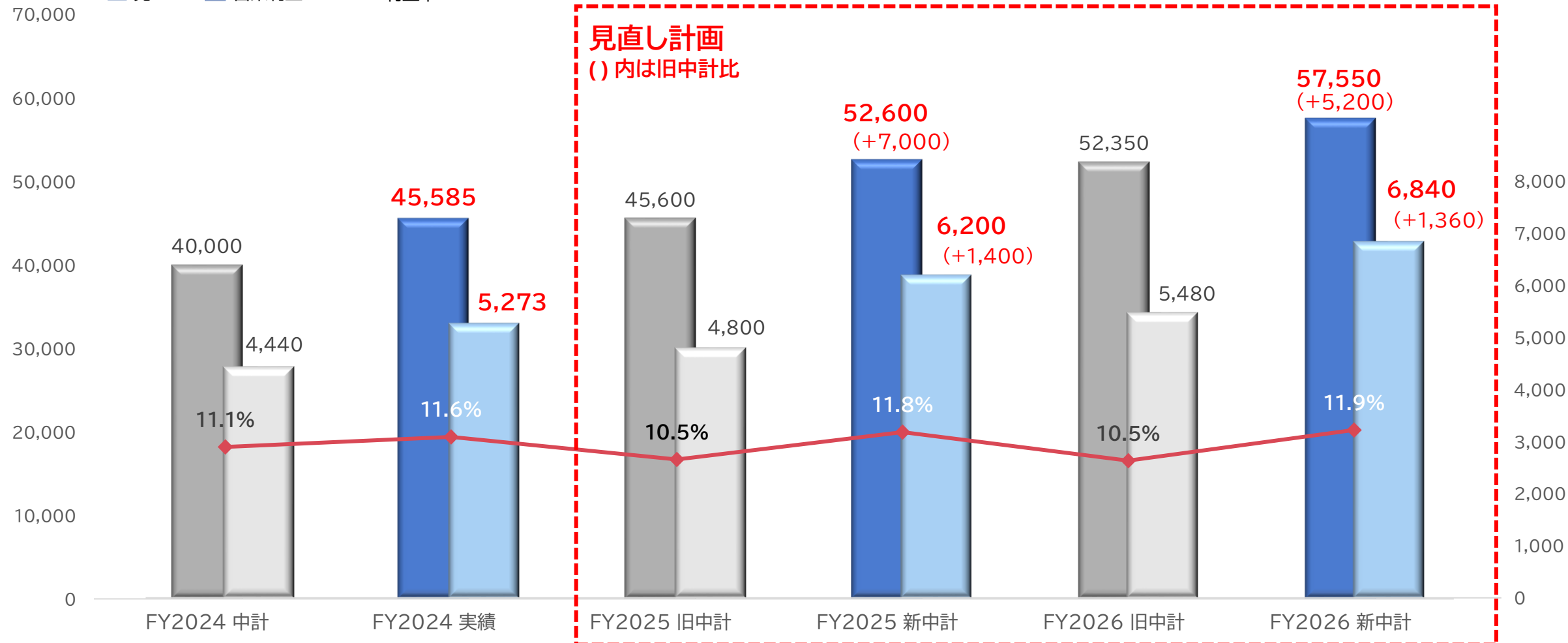


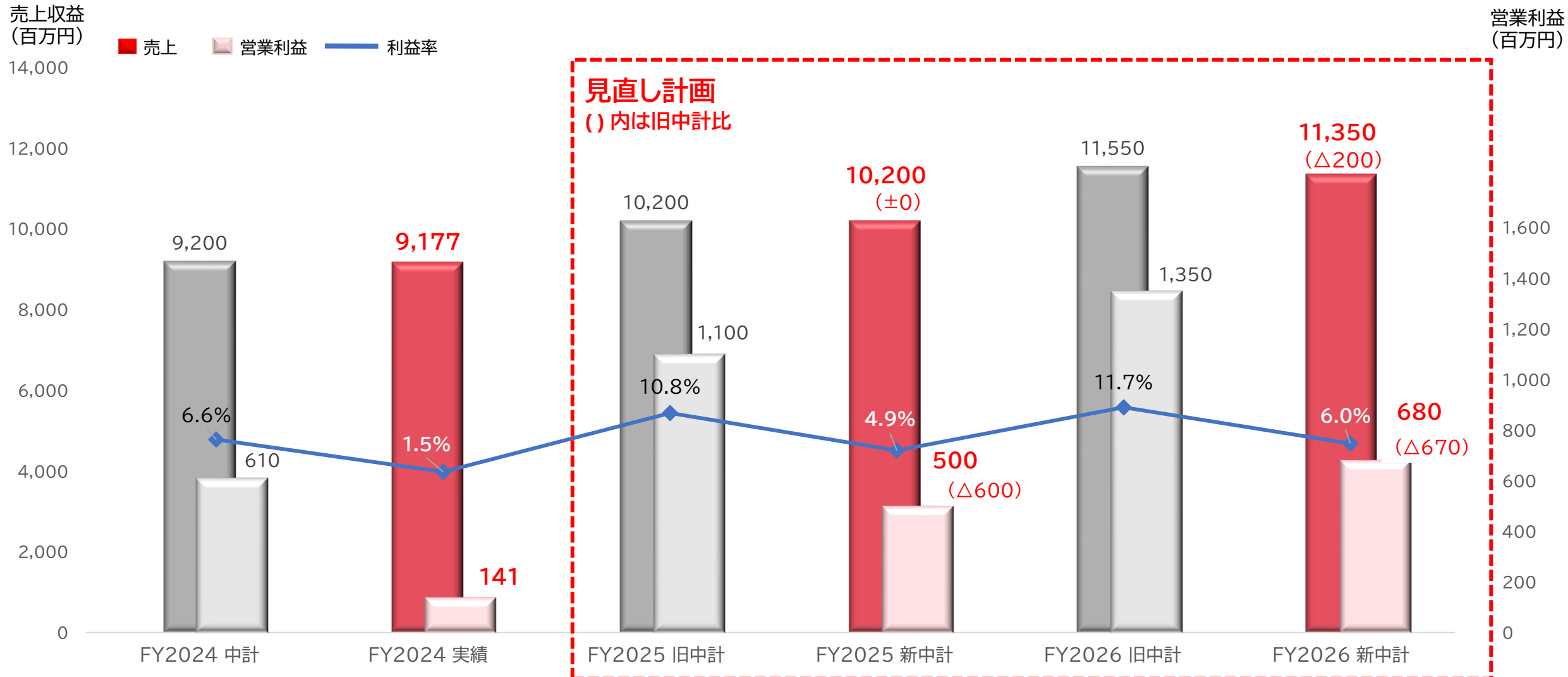


売上収益
(百万円)

営業利益
(百万円)

■ 売上 ■ 営業利益 — 利益率



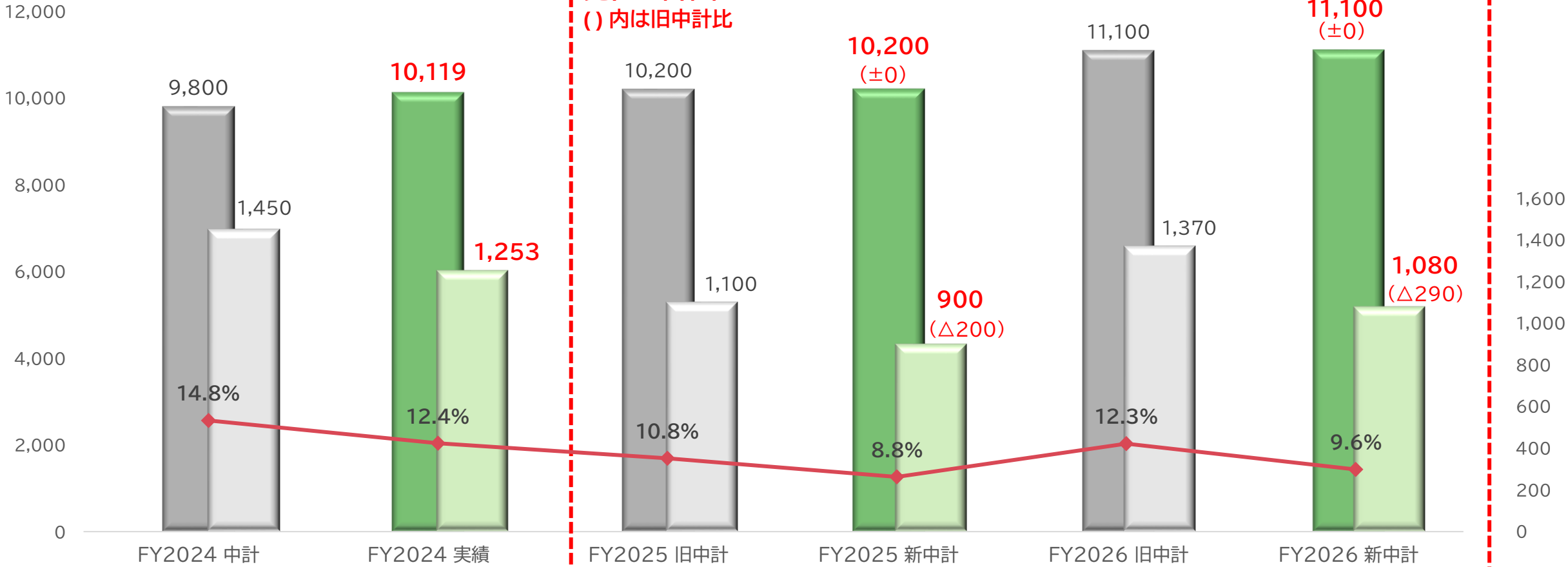




売上収益
(百万円)

営業利益
(百万円)

■ 売上 ■ 営業利益 — 利益率





<本資料の取り扱いについて>

本資料に含まれる将来の見通しに関する記述等は、現時点における情報に基づき判断したものであり、マクロ経済動向及び市場環境や当社の関連する業界動向、その他内部・外部要因等により変動することがあり得ます。
従いまして、実際の業績が本資料に記載されている将来の見通しに関する記述等と異なるリスクや確実性がありますことを、予めご了承ください。

<お問合せ先>

テクマトリックス株式会社 経営企画課 TEL:03-4405-7802 ir@techmatrix.co.jp